

【ロシアのウクライナ侵攻に抗議し、即時中止を求めます】

今や社会的・経済的に世界規模でその結びつきが進展する中、国際社会の秩序を保つことは、我々の事業推進に欠かすことはできません。常に世界平和の安泰を願うものであります。

しかし、2022年2月24日にロシア軍によるウクライナへの侵攻は、こうした世界平和を著しく貶めるものであり、ロシア政府に抗議の意思表示をするとともに、武力行使の即時停止と撤退を強く求めます。

日本は、唯一の戦争被爆国であり、国際紛争を武力で解決しないことを誓った憲法9条を持つ国です。民医連綱領では「人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります」としています。

我々の使命は、患者・利用者・地域住民の生命・暮らしの安全を確保することにあります。常に多くの人命を預かり、人格の尊厳を守るべく立場にあります。この度のウクライナ侵攻は、武力により学校や病院までもが攻撃を受けています。生命の危害および安全を脅かすものであり、強い憤りを感じます。

私たちは医療・介護の従事者として、いのちと健康を脅かす戦争に反対します。

2022年3月26日

医療法人尾張健友会 社員総会